

注 意 事 項

一、試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。

二、国語総合の問題は一ページから十三ページまであります。

三、解答用紙は一枚です。

四、試験中に問題冊子および解答用紙の印刷不鮮明、落丁（ページの脱落・乱丁（ページの乱れ）に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。

五、問題冊子の余白等は自由に利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

六、試験時間は六十分です。

七、受験番号と氏名は、解答用紙の指定された欄に記入しない。

八、解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入しなさい。

九、必要以外のことを解答用紙に書いてはいけません。

十、問題冊子は持ち帰りなさい。

令和六年度

一般選抜問題 一期 【一日目】

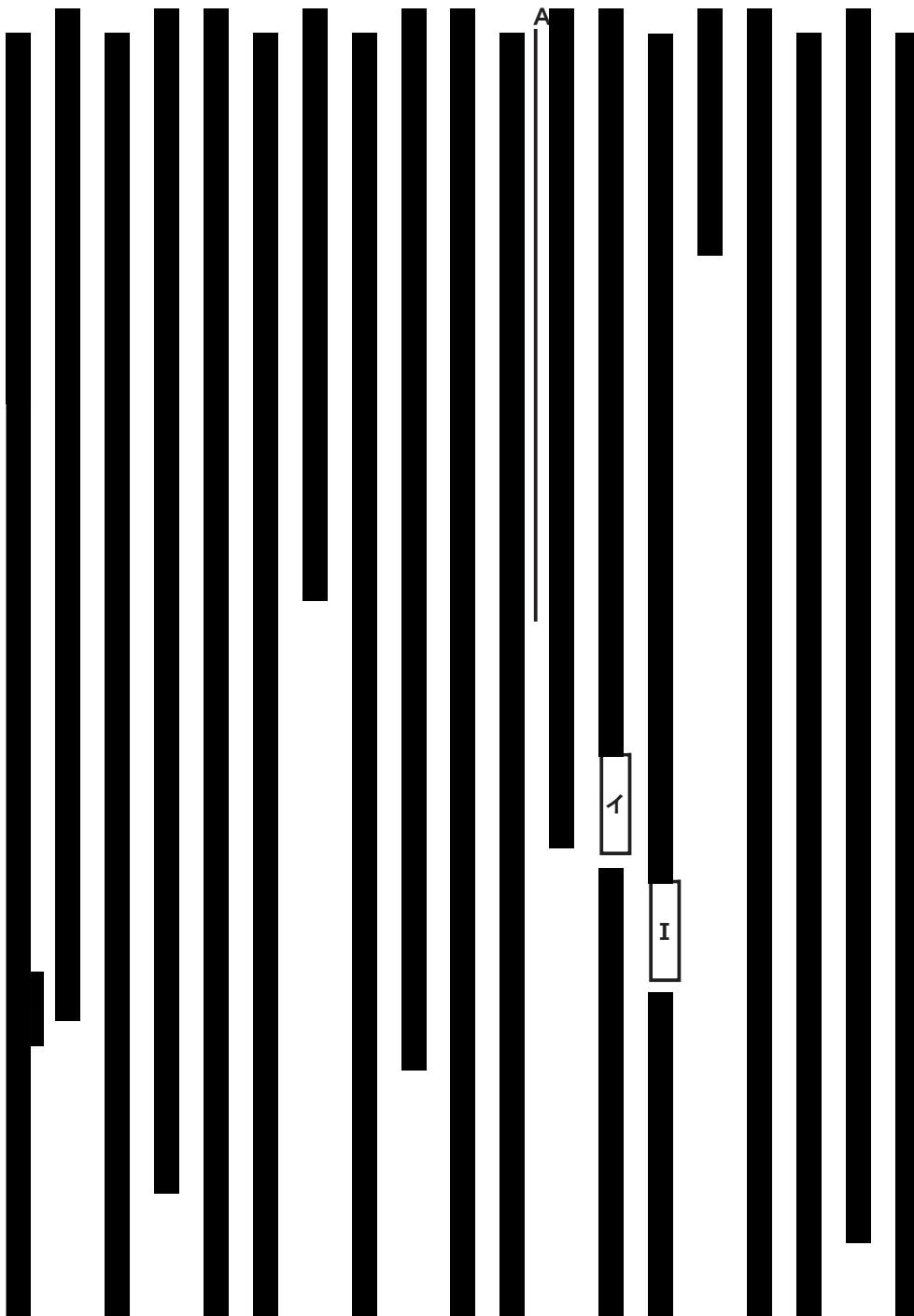
【試験時間 午前十時～午前十一時】

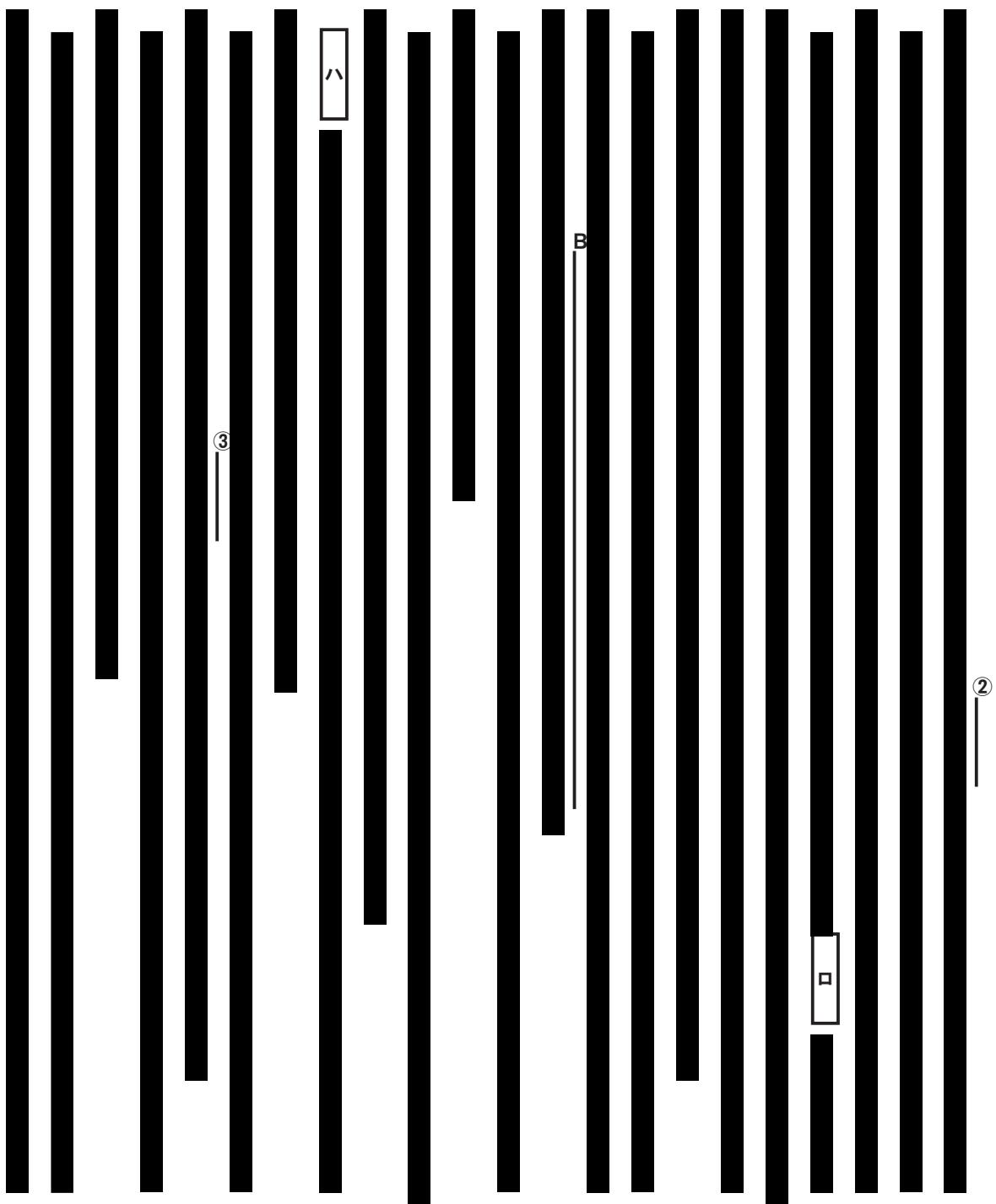
国語総合

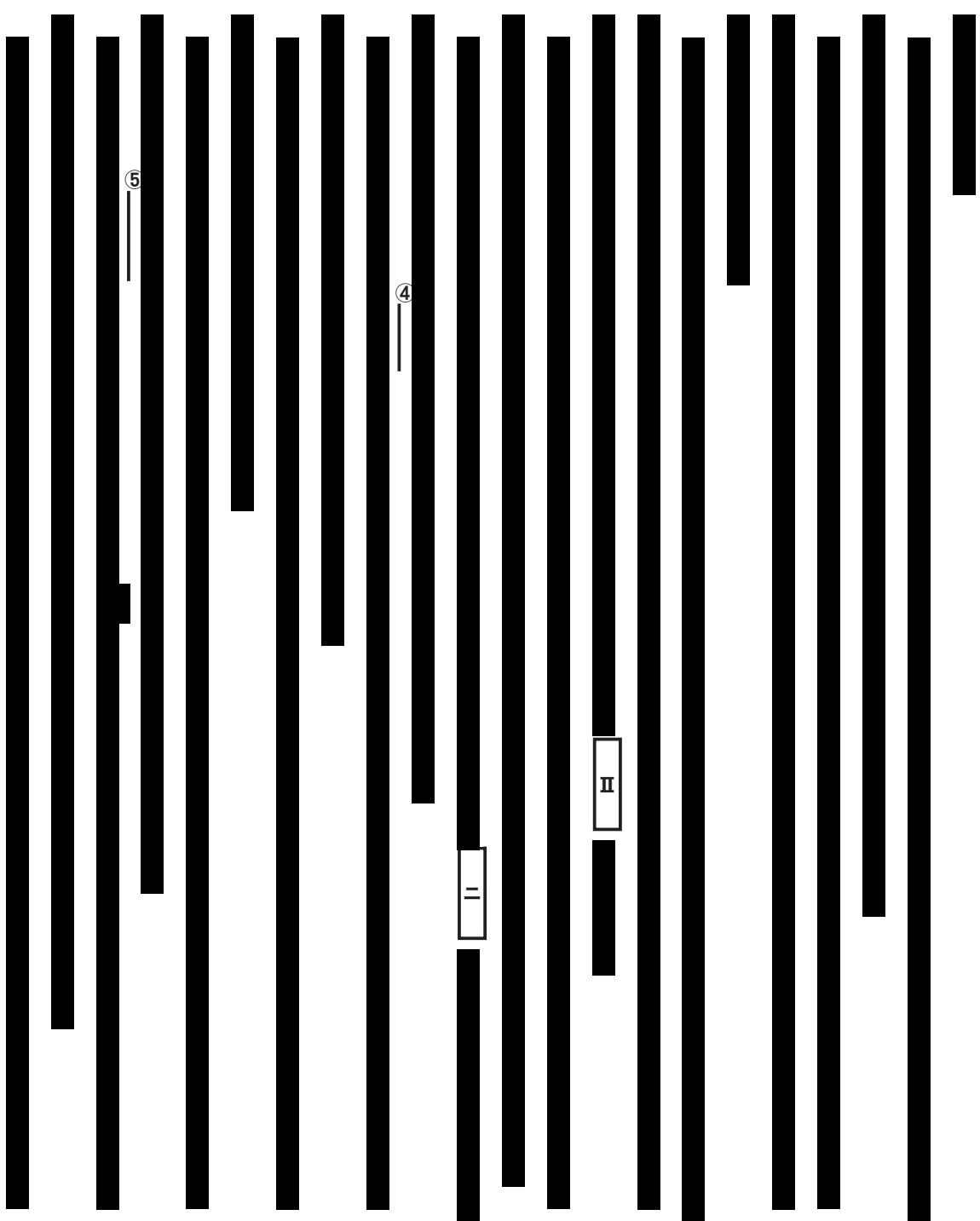
— 次の文章は、鎌田浩毅『知つておきたい地球科学——ビッグバンから大地変動まで』の一部分である（ただし、少し書き換えた）。読んで後の設問に答えなさい。

(五十点)

①







(鎌田浩毅『知つておきたい地球科学——ビッグバンから大地変動まで』より)



(注
1)

問一 傍線部①～⑤について、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二 空欄 **I** **イ** **ホ** にあてはまる語句を次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい（ただし使用は一度のみ）。

- a** すなわち **b** しかも **c** よって **d** たとえば **e** そもそも

問三 空欄 **I** と **II** にあてはまる四字熟語を次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- I** **a** 花鳥風月 **b** 風光明媚めいび **c** 明鏡止水 **d** 森羅万象 **e** 青天白日
II **a** 一石二鳥 **b** 表裏一体 **c** 天地無用 **d** 東奔西走 **e** 本末転倒

問四 傍線部 **A** 「**██████████**」とあるが、この「**██████████**」の例としてあ

てはならないものはどれか。次の中から全て選び、記号で答えなさい。

- a** ヨーロッパ中の航空便が欠航し大きな被害が出たこと。
b 溶岩流のつくった美しい風景が観光資源となつたこと。
c 野菜栽培に適した水はけの良い土壤が作られたこと。
d 異常気象による風水害で多くの人が不安になつたこと。
e 地下の観測から噴火が起きる前に噴火を察知すること。

問五 傍線部 **B** 「**██████████**」とあるが、これはどのような意味か。本文

中の言葉を用いて五十字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。

問六 傍線部 **C** 「**██████████**」とあるが、これは

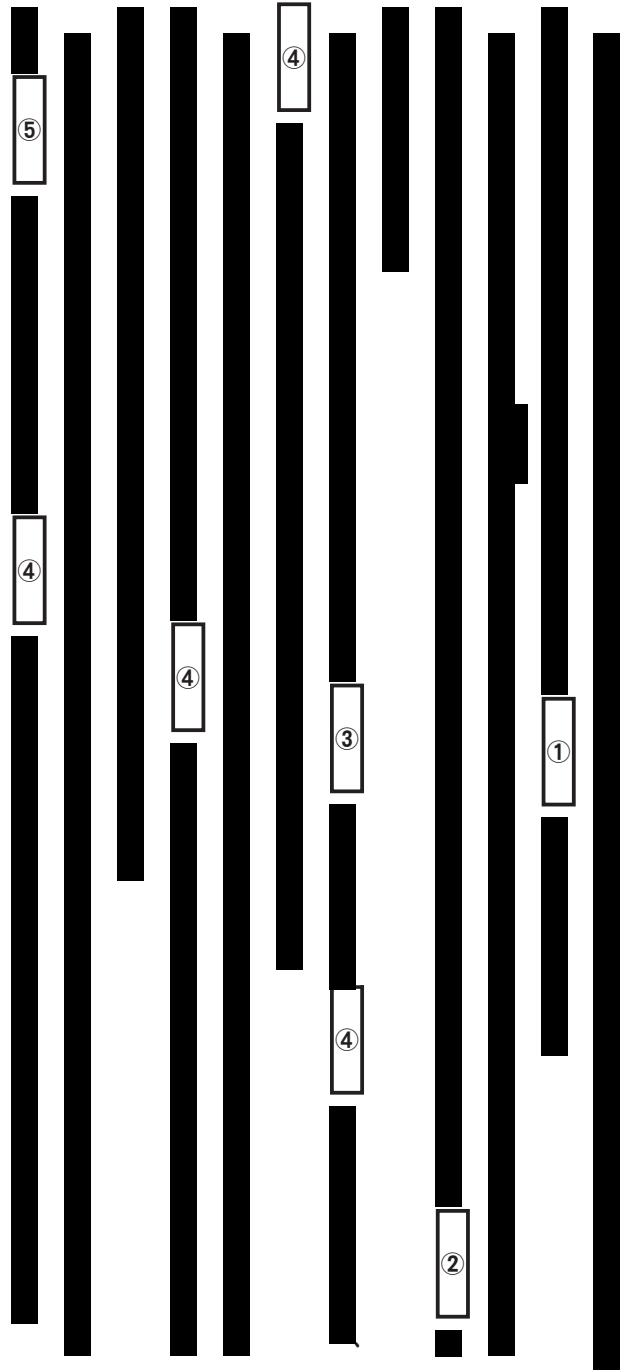
どのような意味か。本文中の言葉を用いて五十五字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。

問七 傍線部 **D** 「**██████████**」とほぼ同じ意味で用いられている表現を、本文中から十九字で抜き出

して書きなさい（句読点も一字に数える）。

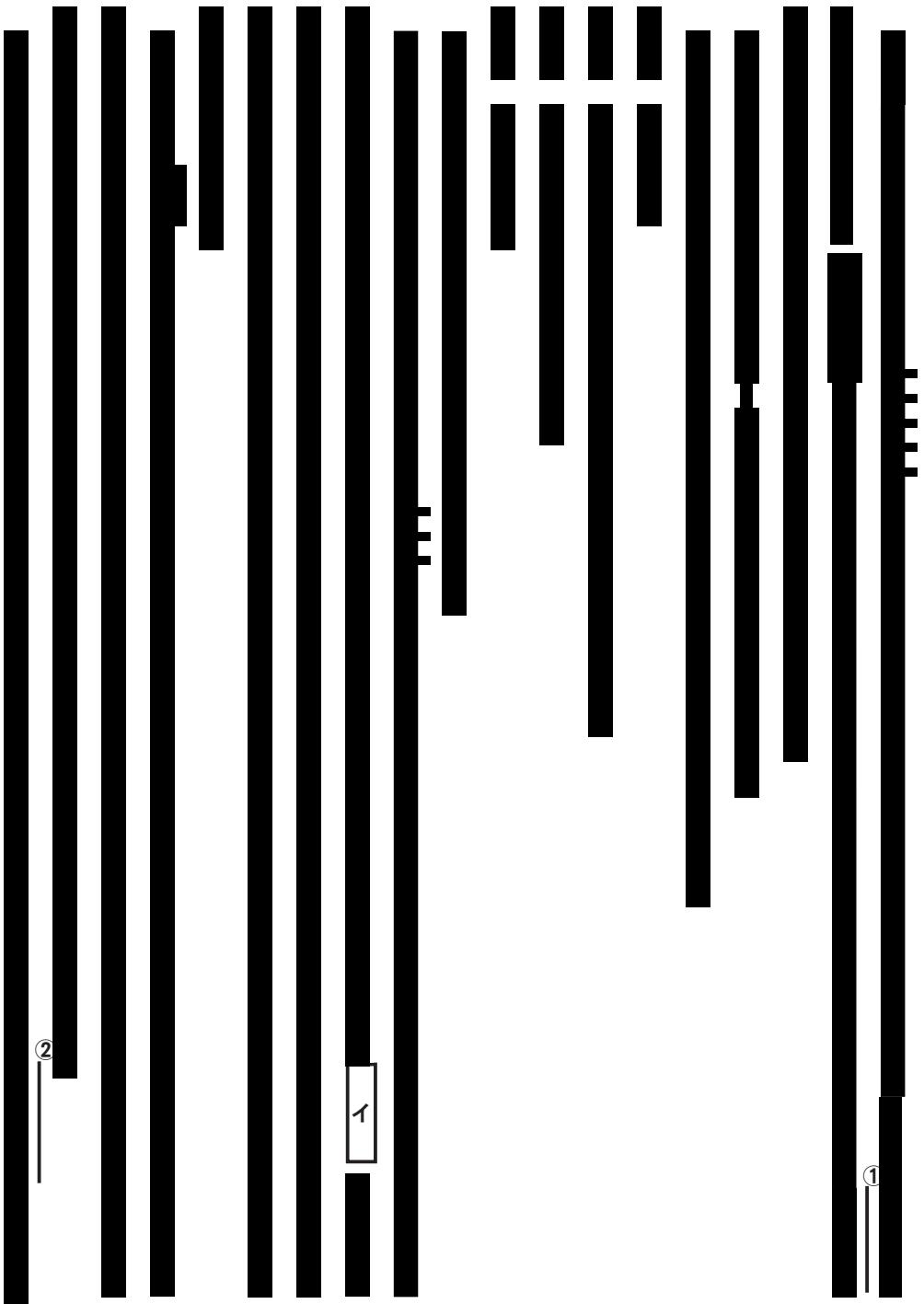
問八 次の文章は、本文とは別の箇所からの引用である。空欄 **①** **～** **⑤** に適する表現を、本文から抜き出して書きなさい（ただし同じ番号には同じ語句が入る）。

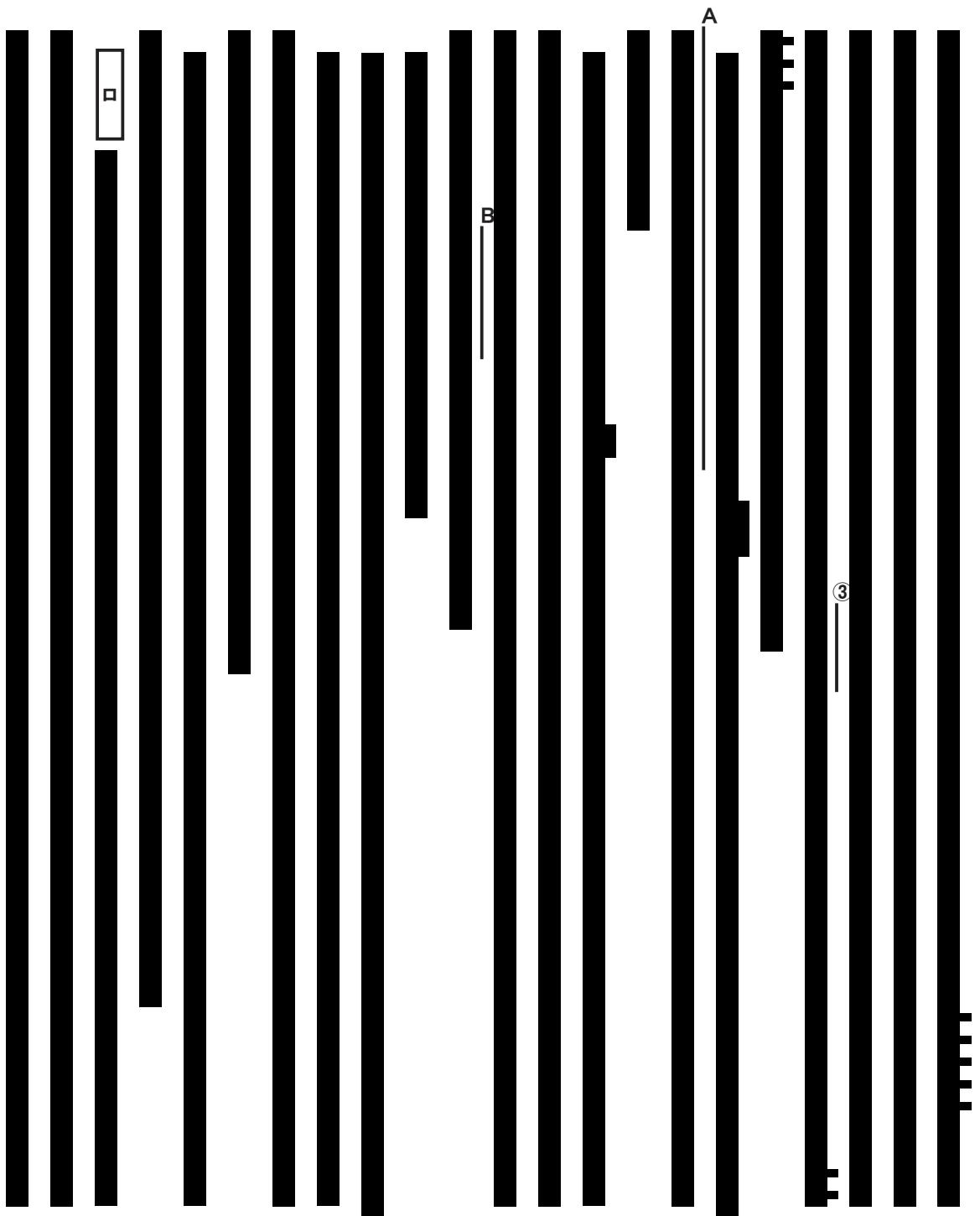
次の中から抜き出してもよい表現を、本文から抜き出して書きなさい（ただし同じ番号には同じ語句が入る）。

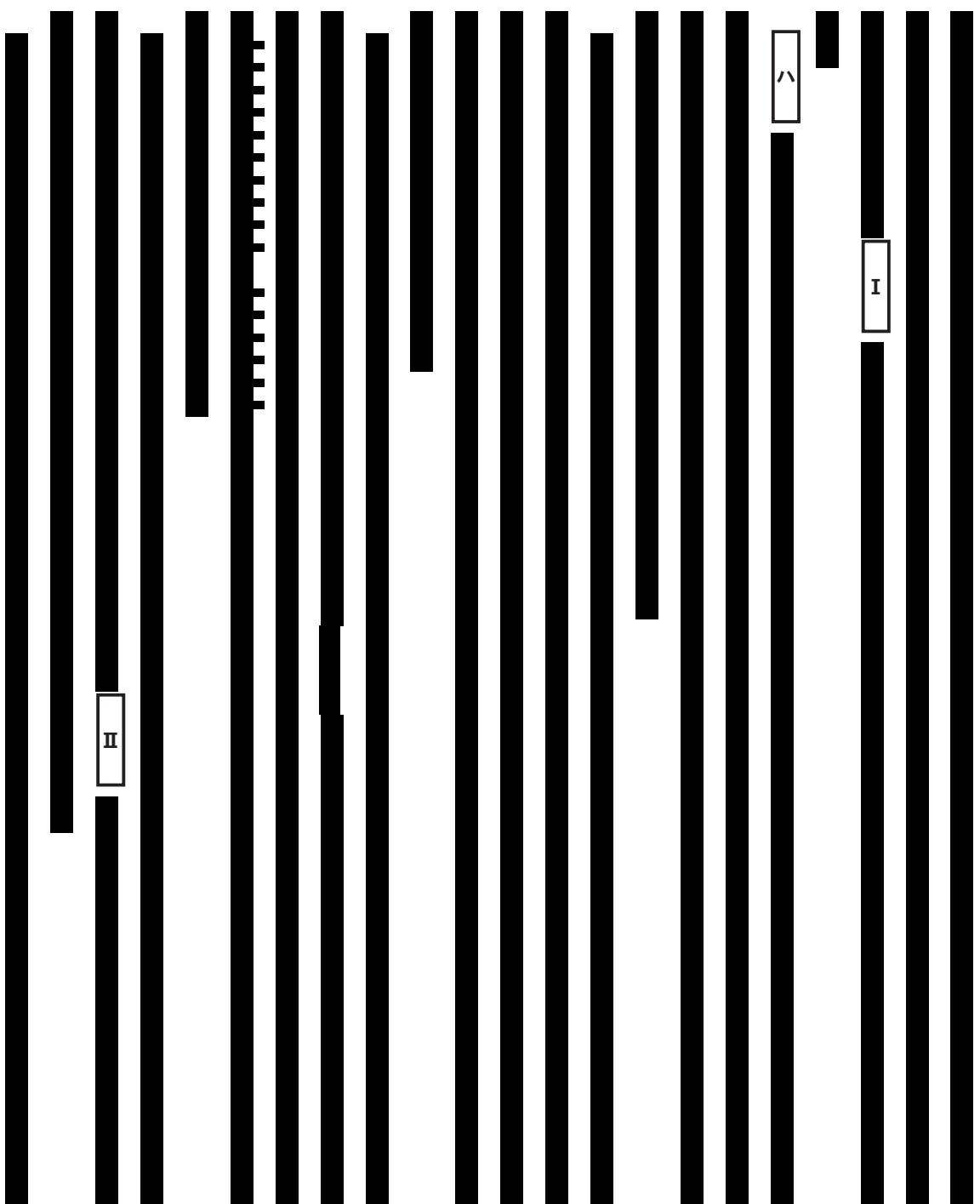


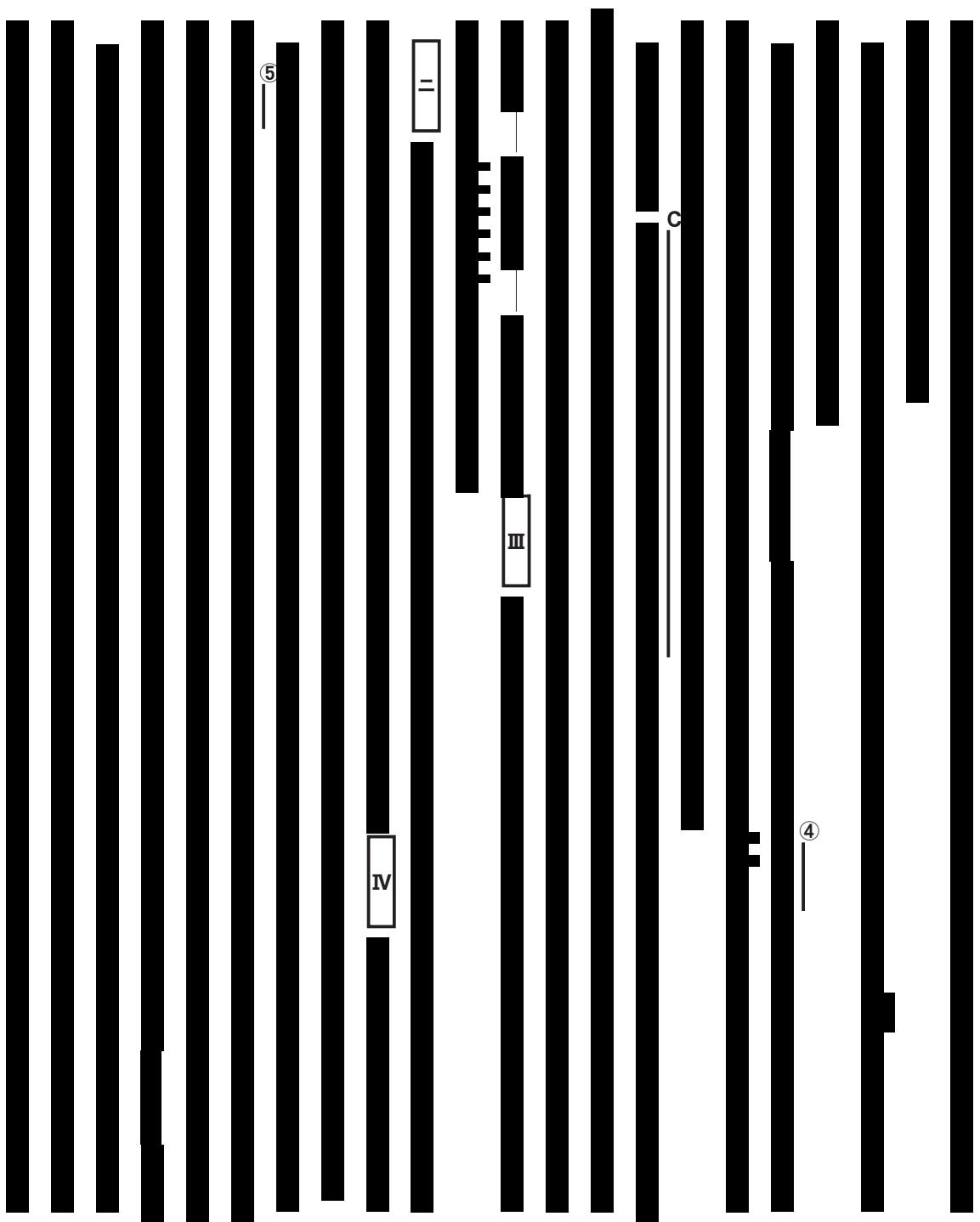
二

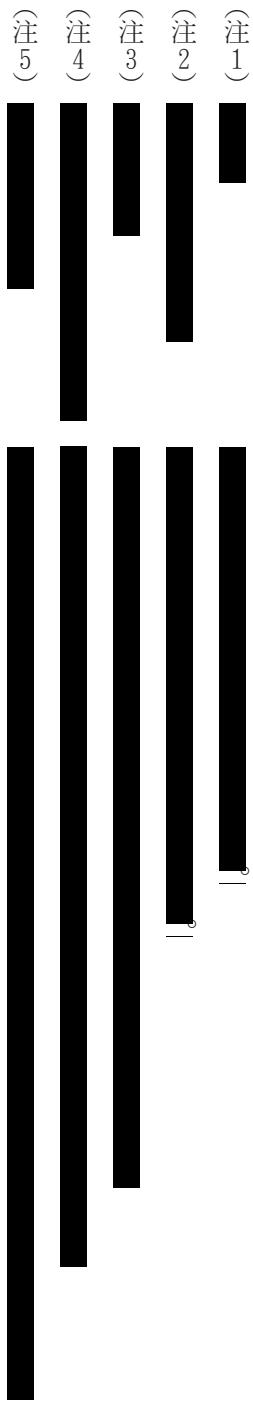
次の文章は、鳥海不一夫・山本龍彦『デジタル空間とどう向き合うか』の一部分である（ただし、少し書き換えた）。
読んで後の設問に答えなさい。
(五十点)



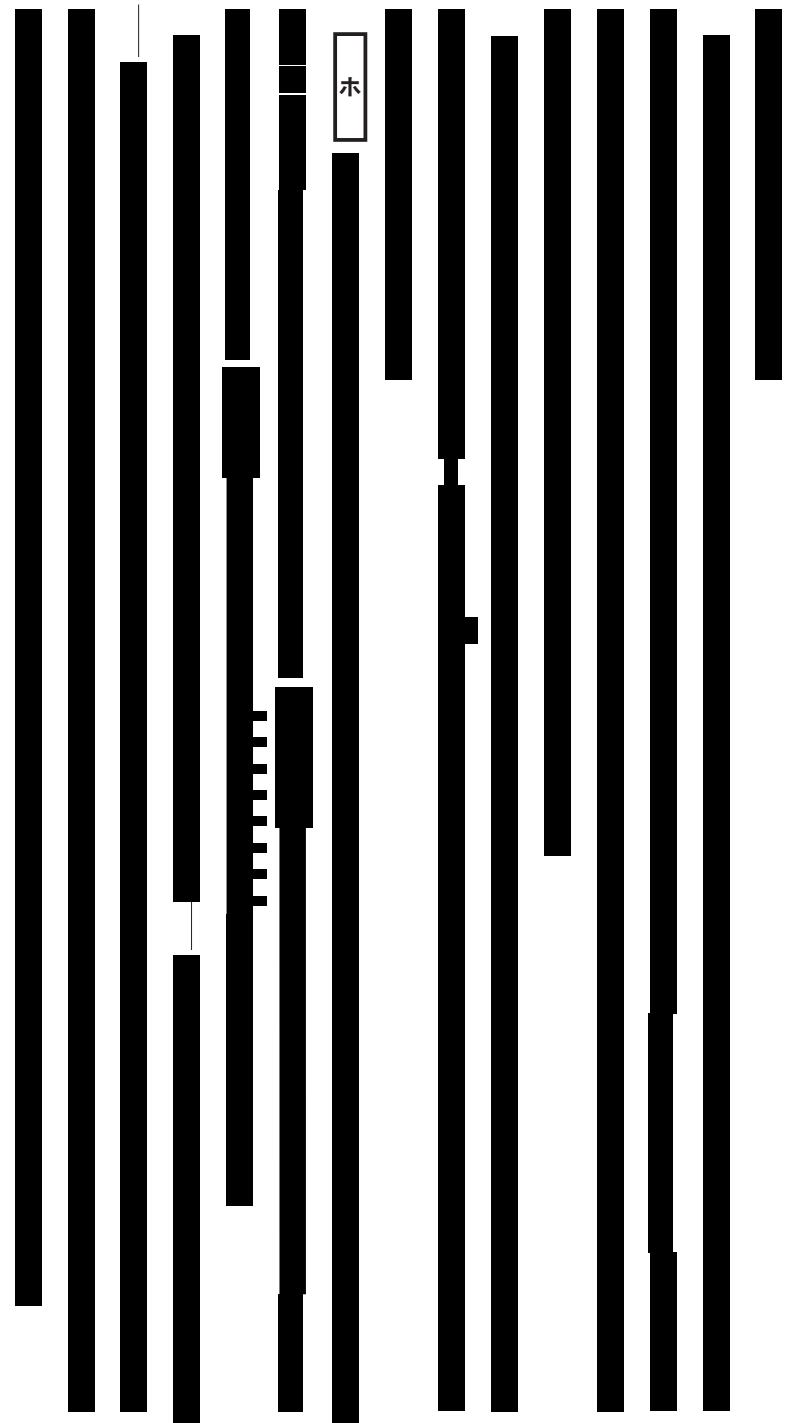








(鳥海不二夫・山本龍彦『デジタル空間とどう向き合つか』より)



問一 傍線部①～⑤について、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二 空欄 **I** ～ **ホ** にあてはまる語句を次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい（ただし、使用は一度のみ）。

- a** ところで **b** 加えて **c** 要するに **d** もちろん **e** 例えば

問三 傍線部 **A** 「**██████████**」とあるが、これは具体的にどうすることか。本文中の言葉を用いて四十字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。

問四 傍線部 **B** 「**██████████**」とあるが、これはどういうことか。筆者の考えと一致しないものを、次のなかから一つ選び、記号で答えなさい。

- a** 他人や自分自身に対して正直であり、嘘をついてはならない。
- b** 国家は、個人に対して、決定にとって意味のある情報を提供する必要がある。
- c** 個人の利益よりも、広く社会や共同体の利益を考えなければならない。
- d** 他人が個人の自己決定のプロセスに干渉して、その決定を捻じ曲げてはならない。
- e** 個人は、本質的な決定を再び他者に委ねてはならない。

問五 空欄 **I** ～ **IV** にあてはまる言葉を、次のなかから一つずつ選び、記号で答えなさい。（ただし、使用は一度のみ）。

- a** 単純化 **b** 細分化 **c** 硬直化 **d** 家畜化

問六 傍線部 **C** 「**██████████**」とあるが、それはなぜか。「**██████████**」という言葉を用いて、七十字以内で説明しなさい（句読点も一字に数える）。

問七

左の表は「個人の尊重」についてまとめたものである。空欄①～④にあてはまる表現を本文から抜き出して書きなさい（番号の下の数字は抜き出す語句の字数で、句読点も一字に数える）。

		第1層
	第2層	①(十一) を意味し、人間を道具や手段として扱ってはならぬという原則。
第3層	②(十) を意味し、個人を個人として尊重すべしという原則。	
第4層	集団的な範から解放された個人が、その人生をどう生きるかを自ら主体的に選択・決定できる、という③(四) の原則。 それが熟慮のうえ決定した④(三) は、可能な限り尊重すべしという原則。	